

令和6年7月18日
東京都下水道サービス株式会社

業務委託先への不正アクセスについて

当社が委託している多摩地域の下水道台帳情報システムの管理業務において、業務委託先のネットワークが外部から不正アクセスを受けたと報告を受けました。

1. 概要

下水道の管路施設や排水設備の情報を一元管理するシステム（下水道台帳情報システム）の更新および保守管理業務の業務委託先である、東京ガスエンジニアリングソリューションズ（以下、「TGES」という。）のネットワークが外部から不正アクセスを受けたと報告がありました。

2. 不正アクセスされたネットワークに保存されていた個人情報

- ・業務上必要な情報として当社からTGESに提供した約8万8千件の個人情報。（氏名、住所等）
- ・TGESからの報告によると、情報が流出した痕跡は確認されていません。
- ・また、不正アクセス確認後、外部からネットワークへの接続を遮断し、不正なアクセスができないよう対策を講じたとのことです。

3. 今後の対応

- ・流出した可能性のある情報の確認については、TGES等と連携して速やかに進めます。
- ・TGESに対して、原因究明や再発防止に向けた必要な対策を求めています。

4. その他

7月17日、TGESが本件を含む情報流出の可能性に関するプレスリリースを行っております。

【問合せ先】
技術部企画調整課
電話 03-3241-1956